

問一 三十点 (一) 二点×5 (二) 二点×3 (三) (四) 各二点 (五) (一) 完答二点 (二) 二点 (六) 完答二点 (七) 二点 (八) 完答四点

(一)	a	そつせん	b	喚起	c	円滑	d	醸成	e	重層
(二)	◆◆	工	●●	力	■■	キ				
(三)	集団同調性			(四)	君が率先避難者					
(五)	i	品詞助動詞	活用形	終止形	同じ品詞	イ	II	工		
(六)	B	行動変容	C	態度変容	(完答)	(完答)				
(七)	13	(八)	ア	エ	オ	(完答)				

問二 二十三点 (一) 完答各二点×2 (二) (三) 各二点 (四) (五) (八) 各二点 (六) (七) は完答

(一)	桓公	君	寡人	輸入	工人	臣	(完答)
(二)	才	(三)	才				
(四)	臣不能 <sub>レ</sub> 以 <sub>テ</sub> 教 <sub>ル</sub> 臣之子 <sub>ニ</sub>						
(五)	應於手、厭於心、而可以至妙者						(完答)
(六)	ただ	(七)	イ	エ	(八)	ア	(完答)

問三 二十七点 (四) 二点×2 (六) (八) 各四点 他各三点

(一)	工	(二)	裁(断)たぬ
(三)	歌のおもてに詠み据うべき物の名をいはで、 心に思はせたる歌		
(四)	■	ア	d
(五)(例)	皇居には、毎朝掃き集めて捨てた塵が積もってできた山があるという事実。		
(六)(例)	落花の様を仮に紅葉の落葉と解釈したとして も、それは間違いであるとはいえない。		
(七)	かたかるべきか		
(八)(例)	歌の中心になるものを言葉で表現しないと、 歌の解釈が定まらず、主題があいまいになっ てしまうから。		

問四 二十点 (一) 二点×7 (二) 二点×3

(一)	A	④	B	⑩	C	⑥	D	⑭	E	②
	F	⑮	G	⑫						
(二)	H	報告	I	説明	J	討論				